

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

具体的には、賃金の引上げについて物価上昇や経済情勢、当社の経営状況等を踏まえながら労使間の真摯な対話に取り組むとともに、多様な人材が活躍できる企業を実現するための環境づくりを進めております。特に人材育成では「階層別研修」「テーマ別研修」などを実施し、従業員の育成に取り組んでおります。自身が健康で働き続けるためにも健康経営を推進するとともに、地域社会に貢献し協力し合いながら価値を創造する主体的な人材に「やりがい」と「成長の機会」を提供し、従業員一人ひとりの成長を組織の発展につなげ、経営理念が実現できる制度・風土づくりにも取り組んでまいります。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言の掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

- ・パートナーシップ構築宣言の登録日

【令和6年4月16日】

- ・パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/58747-10-00-hokkaido.pdf>】

また、消費税の免税事業者との取引についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

### 3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、「健康で明るい社会の実現に貢献する」という経営理念に基づき、事業を通じ地域住民の健康と地域社会に貢献するとともに事業と地域がつながることで持続的な成長と、企業価値向上をめざしてまいります。

以上

令和7年3月10日

株式会社サッポロドラッグストアー  
代表取締役社長 CEO 富山 浩樹